

◎消費税によらない最低保障年金制度を実現させよう
 ◎不公平なく移行できる2階建ての最低保障年金を
 ◎無年金・低年金者も最低年金を



ホームページ 鎌倉・年金の仲間 & <http://nenkin-kamakura.sakura.ne.jp>

発行責任者
 全日本年金者組合
 鎌倉支部
 鎌倉市台1438-3
 飯田 洋
 TEL/FAX
 47-9720

レイウエル鎌倉の利用停止に関する申し入れ

(経過) 11月31日でレイウエル鎌倉を閉館するとの一方的な通知があり、会議室を利用している組合として下記の3項目について、11月27日、レイウエル鎌倉の担当窓口と市役所の経営企画課へ申し入れ書を行いました。文書での申し入れは年金者組合が初めてとのこと。市長あての正式な文書として取り扱われることになりました。後日担当課長より文書での回答ならびに申し入れの趣旨に沿った「説明会」の開催を行う旨の連絡がありました。これからどのように動いてゆくか執行委員会などで議論していきます。

(申し入れ書) 標記に関して電話及び葉書並びに「耐震診断結果の概要」(以下「概要」)を受け取りました。”寝耳に水”とはまさにこのような事を言うのでしょうか。「概要」の結論についてとやかく申し立てるつもりはありませんが、その後の措置については余りにも杜撰極まるのみならず、利用者の立場を一顧だにしていない点においても残念でなりません。また、電話での問い合わせの際、経営企画課では全く白紙の状態であると聞いております。「概要」の「用途」にもうたわれているようにレイウエル鎌倉は、勤労市民の福祉に資するためにつくられていることから考えても、勤労市民の諸活動を今後どう保証するのかが全く明らかにされていない現状は、大変異常に思えます。

そこで、以下の件につき緊急に申し入れするものです。誠意あるご回答をお待ちしています。

記

1. 可及的速やかに希望する利用者を集めて「概要」についての説明会を開催してください。

2. レイウエル鎌倉の果たしてきた役割の継続について今後の展望、見通しなどについてお示しいただくとともに利用者の要望・意見等を聞く機会を持ってください。

3. 12月以降の利用が確定している団体については「代替として〇〇会議室の利用をお願いします。」などの緊急代替措置を講じて下さい。



いよいよ始まる年金不服審査請求
 11月号でもとりあげましたが、いよいよ12月初旬には年金機構から年金額の決定通知ハガキがみなさんのところに届いている頃と思います。
 はじめは1%ですが、来年4月にさらに1%、再来年に0.5%と続きます。それだけではありません。2.5%が終わった2016年以降は、マクロスライドで1%づつ毎年引き下げられるのです。政府は、



若者が減り、長生きする人が増えているから、社会保障にお金がかかる、だからと言うのですが、納得できますか。
 年金者組合がとりくむ行政不服審査請求の運動は、年金だけではなく、生活保護制度や介護保険

ビニール袋入りの請求用紙は届いていますか
 請求用紙は11月にお届けしました。この用紙に住所、氏名、基礎年金番号を記入し、押印したものを支部に提出してください

制度などの社会保障制度の切り下げに対する国民の「許せません」という意思を示す取り組みです。安倍政権の暴走にストップをかける高齢者の抵抗運動です。

さい。この取り組みは、申請をする人が多いほど効果があります。現在、国民年金と厚生年金を受けている人であれば誰でもできます。組合員以外の方は、代理人として代わって届けます。
 審査会からの「却下」通知は、みなさんのところに届きます。代理人が提出した方の分は代理人に届きます。
 1月31日に社会保険事務所に集団で提出します。鎌倉支部は、三浦ブロックとして横須賀社会保険事務所に提出します。この行動にもできるだけご参加お願いします。

12月6日深夜、ついに特定秘密保護法案を、自公が成立を強行しました。当日の日比谷野外音楽堂で開かれた「廃案へ！大集会」に参加しました。開会30分前の6時には会場はすでに一杯で入場制限で入れません。そこで、国会前の抗議集会に参加し、廃案！廃案！安倍やめろと抗議の声を上げ続けました。知る権利、情報公開が遅れた日本で、さらに権力者(官僚や内閣)が情報を独占するこの法案は民主主義を圧迫するものだと思います。法案は成立しましたが、12・6は忘れない日となりました。(参加したS/K)

12月6日PM1時22分、特定秘密保護法が成立した。△12月6日と12月8日と、日本にとって暗黒へのスタートとなる日が並ぶことになる。△これに先立つ11月21日廃案させるための市民集會が、日比谷野外音楽堂で開催された。仕事の帰りに駆けつけると、夕暮れの闇の中、到る所に人とのぼり、舞台らしきものが見えない。開会30分前には5千人満員となった。閉門された由。それから20時30分頃まで、園内の道に吊皮のない満員の電車さながら、カバン片手に寒さを感じない密集した連帯の刻を過ごした△その夜、新聞社に「△」を送信、この集會を必ず報道するよう要請したのである△翌朝一面、写真入りで「反対一万人集結」と記事が出た。お礼のFAXも入る△これまでは記事にならないうちに、後から苦情を呈していたが、今後は前もって希望を伝えようと考えている。私のFAXで記事にしたとは思われないが、達成感とささやかな喜びである。



12月3日バス旅行 富士山晴天に映えて

晴天の中の12月3日世界文化遺産に登録された富士山。富士五湖をめぐる秋の旅に34人の参加で行って来ました。



富士山もバッチリ

富士の姿をいろいろな角度から見られた今回の旅。天気も素晴らしい、いろいろな姿の富士や、優しさをちよつと覗かせる富士。その姿は、場所により違い、日頃の雑踏を離れ清々しい気分を味わった1日でした。

富士山と同じく心に残った

ようこそ組合へ

高橋昭江さん（津西）
伊藤善彦さん（小袋谷）
平床由美さん（平塚）
角田止美さん（七里ヶ浜）

歴史に学ぶ

人間の社会は、おおむね原始共産主義社会、古代奴隷制社会、封建制社会、資本主義社会へと発展してきましたが、この過程を順序良く発展させてきたのは日本だけです。また、この過程の中で、日本が外国に屈辱的に従属したことは一度もありません。

日々歴史をひもとくこの頃ですが、そのなかで日本人の創意性に目を見張っています。そして現在の日本の情けない状態に腹を立てています。

=たすきりレー=

材木座在住 児島 晃さん

同時に、今こそ日本のこの素晴らしい歴史と伝統に恥じない頑張りを見せ新しい展望を開く時だと思ったりしています。



俳句

く の 字

内田 秀子

一片の冬月浮かべビルの街
マフラーを脱ぎ決然と歩き出す
隊列は「く」の字 青年革ジャンパー

たひとつに、浅間神社の屋根の松皮葺、文化財の屋根に多く使われている日本独自の手法の一つだ

そうですが、晴天に見事に映えてとても美しく厳かな気分になりました。

山内 寿代

高齢期かながわのつどいin横浜 一人ぼっちの高齢者をなくそう

つどいは「ひとりぼっちの高齢者をなくそう！」

しいと痛感しました。分

私の台所

生姜の佃煮

生姜 140g
醤油 大さじ3
みりん 3
酒 2
けずりぶし 6g
以上を中火で汁がなくなるまで煮つめる。
煮物、汁物、椀物などすぐ使えて便利です。

年金受給日 署名宣伝行動

12月13日、午前10時30分から大船アップル前で定例の支給日宣伝と署名、併せて不服審査請求運動への参加を呼びかけました。冷たい風が吹く中、組合員と本部の人と併せ14人の参加で元気に行いました。署名に訪れた人は、今回の1%減額と更に来年4月の1%と併せ4月に予定されている消費税の増税とアベノミクスによる物価上昇はダブルパンチどころかトリプルパンチだと本当に怒りを感じていました。寒い中でしたが署名は32筆、不服審査請求はその場で書いて頂いた人が3人、書類を持ち帰った人が35人と大きな成果がありました。

秋野 雅彦

サークル1月のご案内

プラチナ卓球
日時 7・14・21・28日 19時～21時（毎火）
場所 大船中学校体育館

朗読の会
①日時 14・28日（第2・4火） 13時～15時30分
場所 老人保健施設かまくら
②日時 21日（第3火） 13時～15時30分
場所 山崎リハビリセンター

麻雀サークル
日時 不定期、完全予約制
場所 DKKマンション1F
問合せ先 46-3919

カラオケサークル
日時 9日（第2木）13時～17時
場所 カラオケムーン大船店

郡上おどりを踊る会
日時 18日（第3土） 13時30分～15時30分
場所 手広西公会堂

内田秀子さんの句集紹介

十年来、この『年金の仲間 鎌倉ニュース』の俳句欄にご執筆頂いている内田秀子さんが、第二句集『朱い線』を刊行されました。亡き夫君恒道さんも俳人で、他界されるまでお二人の句が紙面に並んでいたことも思い出します。恒道さんの句集『銀の條』も上梓しておられます。秀子さんの俳歴は五十年に近く、『道標』で古沢太穂先生の指導を受けられ、先生没後は『響焰』で活躍しておられます。一読おすすめます。紅書房、2100円（M・I）

2回目のパソコン講座開催 年賀状を楽しみながら作

12月6日、鎌倉NPOで年賀状作成に励みました。6人の参加でした。そのうち、来年の午年生

科会は、「エンディングと現代葬儀考」に出席しました。大変参考になりました。鎌倉支部でもエンディングノート（書き方の会）を開きましようと一緒に話しました。第2部おもしろ講談へふまじめ介護かく語りき」の田辺鶴英さん（女性講師）の体験談には笑いました。井上 裕子



編集後記

福島 由照

二つだけの不安ではないが、年金の減額と秘密保護法。いったい日本の政治は私たちの暮らしと身の安全を守る気はあるのか。歌手の沢田研二さんが金曜日の原宿デモのことを歌ってCDに入れている。仲間が石田美智子さんがこの歌詞を書いて正月の展覧会に出品された。そのチケットを組合員の数だけ用意して下さったので感謝とともに皆さまのお手元に届ける事ができました。正月は上野の都美術館で。としゃれてみるのもいいですね。